

令和3年度 学校評価結果報告書

四国中央市立川之江南中学校

生徒326人(1年155 2年151 3年120) 保護者328人 教職員29人

△は昨年度2学期よりアップ ▼は昨年度2学期よりもダウン 【A評価は80%以上 B評価は70%~79% C評価は69%以下】

No.	分類	評価項目	肯定的評価			総合判定	達成状況	分析・考察、課題	具体的改善方策	学校関係者評価	
			教員	生徒	保護者						
1	学校の姿勢	南中は楽しく生活できる。	97%	97%△	89%▼	A	良好	<p>○学年が上がるにつれ、学校生活に充実感を感じている生徒が多くなっている。コロナ禍ではあったが「今できることを、最善の方法で」と考え、仲間と協力し、工夫して様々な活動を実施してきた成果が出ている。</p> <p>○生徒に寄り添った教育に取り組んでいるとともに、学校行事を通じて仲間づくりが促進できている。</p> <p>○トイレの改修工事が終了し、これまでよりも使用しやすく衛生的な環境になったことから教師・生徒の評価が高まっていると考えられる。</p> <p>○HPを毎日更新し、学校生活の様子やお知らせ等を情報発信しており、肯定的な評価が高い。</p>	<p>○クロームブックの利用の仕方や授業の受け方等、更に規範意識を高める指導を徹底し、安全・安心な学校生活を送れるようにする。</p> <p>○学習環境の整備について、市と連携して改善を図っていく。また、修繕できるところは教職員の手で修繕しながら大切に使う。</p> <p>○今後も積極的な情報発信に努めるとともに、内容の充実を図る。</p>	<p>○生徒から高い評価を得ており、充実した取組がうかがえる。</p> <p>○子どもたちの日々の学校生活や行事等、感染対策にも気を遣いながら行い、生徒に向き合いながら指導している教職員の皆さんには感謝している。</p>	
			A	A	A						
		2	南中は安心して学べる。	93%	93%△	89%▼	A				良好
				A	A	A					
		3	南中で生徒は生き生き活動している。	100%△	94%△	88%▼	A				良好
				A	A	A					
4	南中は教室や廊下など、学ぶ環境が整備できている。	59%△	89%△	80%▼	A	概ね良好					
		C	A	A							
5	南中は便りやホームページで積極的に情報発信している。	90%▼	94%△	93%△	A	良好					
		A	A	A							
6	学校行事(体育祭、修学旅行、文化祭など)は適正である。	100%△	96%△	92%▼	A	良好					
		A	A	A							
7	教員の取組	先生は、温かい学校づくりに取り組んでいる。	90%▼	96%△	91%△	A	良好	<p>○多くの生徒が教師との信頼関係についてプラスの評価をしている。日々の生活や学校行事、進路指導等を通じて、生徒に正面から向き合おうとしている教師の思いが伝わっていると考えられる。</p> <p>○「よく分かる授業」について、肯定的評価が高い。班活動やICTを活用した授業改善の取組の成果と考えられる。</p> <p>○相談体制について、生徒・保護者の評価が上がっており、教職員が生徒のことを大事に思っている教育活動に取り組んでいる様子が分かる。</p> <p>○部活動については、教職員・生徒・保護者が一体となって取り組んでいる。</p>	<p>○生徒のことを大切に思い、生徒に寄り添う教育活動を通して、生徒との人間関係づくりに継続して取り組み、生徒が安心して生活できる環境づくりに努める。また、生徒一人一人に向き合い、迅速かつ適切・丁寧な対応を心掛ける。</p> <p>○「よく分かる授業」づくりに継続して取り組む。ICTを活用した授業改善とともに、授業内容を理解しにくい生徒への支援の工夫に努めていく。</p> <p>○保護者との連携を密にし、生徒や保護者の気持ちに寄り添った部活動経営に努める。また、生徒に喜びを味わわせ、自己肯定感を高める指導を心掛ける。</p>	<p>○「電話や懇談等で、マナーを心得ている」の保護者評価が高いことから、教職員の丁寧な対応が想像できる。</p> <p>○ICT機器等を有効に利活用した授業が増え、先生方は熱心に教材研究をしている姿が結果からよく分かる。どの先生も子どもたちとしっかりと向き合い工夫していたので、これからも自信を持って頑張ってもらいたい。</p>	
			A	A	A						
		8	先生は、生徒を理解している。	86%△	91%△	84%▼	A				良好
				A	A	A					
		9	先生は、よく分かる授業を提供している。	97%△	95%△	83%△	A				良好
				A	A	A					
		10	先生は、困ったことや相談ごとに適切に対応している。	90%▼	96%△	86%△	A				良好
				A	A	A					
		11	先生は、部活動に熱心に取り組んでいる。	93%▼	95%△	91%△	A				良好
				A	A	A					
		12	南中の教職員は、電話や懇談などでマナーを心得ている。	89%△	93%△	93%▼	A				良好
				A	A	A					

No.	分類	評価項目	肯定的評価			総合判定	達成状況	分析・考察、課題	具体的改善方策	学校関係者評価
			教員	生徒	保護者					
13	グランドデザイン	生徒はあいさつを頑張っている。	83%△	95%△	93%△	A	良好	○生徒の挨拶については、地域の方々からお褒めの言葉をいただくことが多い。	○生徒や保護者、地域の方の評価が高いので、良いところをしっかりと褒めて伸ばす指導を継続していく。 ○SNS内でのトラブルからいじめに発展している事案が増えている。生徒との信頼関係づくりや教育相談活動、保護者との相談や話す機会を充実させることで情報を収集し、いじめの早期発見・解決に努める。また、学校いじめ防止基本方針に基づき、迅速かつ適切・丁寧な対応を心掛ける。 ○宿題忘れ等、家庭学習について、保護者と連携して改善していく。また、課題の内容や量についても各教科で工夫改善を図る。	○すくすく育つ子どもたちが町を明るくしている。中学生だけでなく、卒業生も、登校時に気持ちの良い挨拶ができ、挨拶が身に付いている。 ○体育祭等の学校行事を見る限り、毅然としておりすばらしい。以前の状態を知っているだけに感無量である。
14		名前を呼ばれたとき「ハイ」の返事ができる	62%△	96%△	90%△	A	概ね良好	○生徒は真面目で、大変落ち着いた学校生活を送っている。「はい」の返事や履物をそろえることについて、生徒に比べて教職員の評価が低い。教職員の思いを伝える場面を多く持つ必要がある。		
15		履物をそろえることができる	80%▼	98%△	70%△	A	概ね良好	○「いじめはなくなってきた」と感じている生徒の割合が多い。いじめの積極的認知による早期発見・早期対応に引き続き取り組む必要がある。		
16		いじめはなくなってきた(いる)と感じる。	80%△	93%△	74%△	A	概ね良好	○忘れ物について、工夫改善の必要がある。また、授業に満足している生徒の割合が増えているが、引き続き授業改善に努め、保護者にも理解を得られるよう、学力の向上に努めなければならない。		
17		生徒は学習用品や宿題忘れがない。	34%△	78%△	77%△	B	対策が必要	○交通マナーは、以前より良くなっているものの、並進等について地域の方から指導を受けることがある。日々の指導の中で、自転車の乗り方や歩行に関するマナー等をしっかりと指導していく必要がある。		
18		生徒は授業に満足している。	72%▼	92%△	71%△	B	対策が必要			
19		生徒は朝食を摂って登校している。		90%▼	93%△	A	良好			
20		生徒は交通ルールを守っている。	72%△	93%▼	98%△	A	概ね良好			
21		保護者は、学校の教育方針を理解している。	80%△	95%△	88%△	A	良好	○コロナ禍での行事開催や情報発信により、教育方針を生徒・保護者に理解していただいている。		
22		保護者は、子どもとのコミュニケーションをしっかりと取っている。	80%△	62%▼	97%△	A	概ね良好	○保護者は子どもとコミュニケーションを取れていると思っているが、生徒はそう思っていない。		
23	保護者としての役割	保護者は、PTA活動に積極的に参加している。	80%△	62%▼	58%▼	B	今後の工夫が必要	○コロナ禍のため、PTA活動が制限されたが、体育祭や市駅伝大会等での活動など、PTA活動への協力体制はできている。		
24	保護者は、地域の行事に子どもと一緒に参加している。	59%△	90%△	60%▼	C	コロナ渦で判断不可	○参観日では、人数制限があったものの、多くの保護者に参観いただいた。学校教育への関心は高いと考えられる。			
25	保護者は、授業参観に積極的に参加している。	80%▼	93%△	81%▼	A	良好	○学校からの配布物が保護者の手に届いていないことがある。生徒への指導を継続するとともに、HPや保護者メールを活用し、家庭への連絡を行う。			
26	保護者は、学校・学年・学級便りや連絡文書をよく読んでいます。	80%△	93%△	87%△	A	良好				